



北の沢

学校ホームページ URL <https://www.kitanosawa-e.sapporo-c.ed.jp>

札幌市立北の沢小学校 学校便り

令和7年(2025年)9月30日

No. 8



運動会と後期に向けて

校長 吉田 典史

「全力で走りたい。」「小学生最後の運動会のために、もっと速くなりたい。」「運動会当日も本気の力を出せるように、もっと練習したい。」「運動会で生かせるように頑張りたいです。」これらは、私が6年生の体育で短距離走の指導をした後のコメントです。「～たい。」という意欲にあふれた声が並びました。

一方で、「運動会を頑張るという自信がもてました。」「本気を出せました。」「自信ができました。」と、自分の内面を見つめてコメントした子もいました。高学年らしい成長を感じさせてくれます。

文芸評論家の三宅香帆さんは、『言語化の授業を妄想する』というコラムで、「いまの日本に足りていないのは正しさを論じ合うことではなく、自分が何に悲しいと感じ、何を嬉しいと思うのかを言葉にして伝えることだ。」と述べています。まさに、子どもたちが口にした言葉は、それぞれの願いや思いを言語化した「心の記録」でした。

私は子どもたちに、「校長先生は細かいところも教えるけど、本番はそれを気にせず『バン!』って鳴ったら、ただ全力で行くだけだよ。」「声は出せないけれど、心の中で『頑張れ!』と応援しているからね。」と伝えています。運動会は、言葉にした願いや思いを身体いっぱいに変現できる最高の舞台です。

当日、子どもたちは緊張と高揚を抱えながら、全力を出し切ろうとします。そのひたむきな姿を是非ご覧ください。そして、そこに確かに刻まれる成長を感じ取っていただければと思います。本日お渡しした通知表と併せ、後期の学校生活に更なる期待をふくらませていただけると幸いです。

